



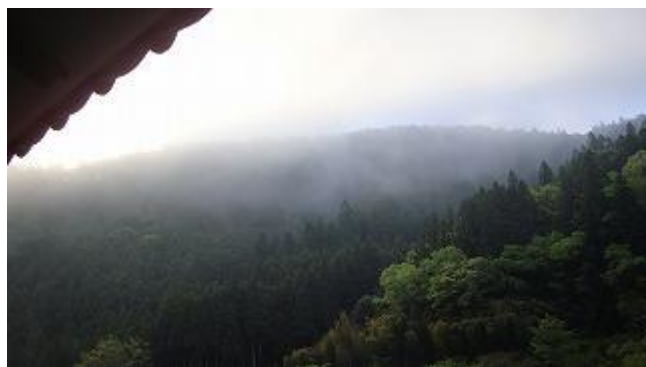
2016年4月19日（火曜日）

20周年記念ハイク：熊野古道を歩く③（発心門王子～速玉大社）

～Report by 石井 （photo by 参加者のみなさん）

3日目は、昨日の歩きの終了地点、発心門王子から熊野本宮大社までを歩き、熊野速玉大社へバスで移動して、参拝・見学。同じくバス移動で紀伊勝浦駅へと向かう。早目に投宿して温泉に浸かり、夜は初めての居酒屋での宴会である。当たりか外れか・一か八かのところだ～。勝浦漁港は、「生マグロの水揚げ高・日本一」ではあるが・・・。朝のMTGで、今夜、マグロは食べません！！と、宣言しているのだ。

さて、コースである。中辺路の人気No.1、古道の入門コースとも言われており、昨日の人出を見てもそれが判ろうというものだ。ゴールデンウィーク中などは、バスを増発しても足りない「RYUJIN BUS」の運転手さんが語ってくれた。全般的に緩やかな下りが続き、里山なども通りながらの「のんびり歩き」である。



朝の眺めだ。昨日同様に霧が掛かっている。



宿の前は大塔川、河原の露天風呂は道路から丸見えだ



ありがたいことに、ここまで雨に降られていない
今日の予報は「ド・ピーカン」

UVが必要だ

春の陽射しを受けながらの歩きになりそうだ
外を見ると、川の水位が下がったので
露天風呂を掘りなおしている





ひとつ風呂・ゆったりとお湯に浸かり、朝食になった。 出発は9:00・宿の送迎を予約してある



昨夜の晩餐

赤いたすき掛けの

「ごめんね」おねえさんだ
外国人も多いのだが、この部屋にも
お一人様含めて食事中だった
「これたべる?」・「いらない?」
「ノー?」ごめんね
「これは?」・「ジャパニーズ スープ」
「いらない?」ごめんね
見事なコミュニケーションだった

紙面の都合で、熊野古道②で紹介できなかった出来事



外国のツアー客が路線バスに乗り込んでいく。

川で釣った魚は唐揚げにしてくれるそうです



9:07・宿の前で記念撮影。マイクロバスに乗り込みました
 道々、ポイント毎に停車して説明をしてくれる。ヘッドセットまでつけている
 今日のルート of 解説（一般道との交差点・本宮に出て来る場所・途中の要点などなど）
 ホスピタリティーが高いな～。感心してしまいました
 途中、本宮大社近くのコインロッカーに寄り道してもらって、軽量化
 サブザックで楽々だ！
 1ボックスに3個をぎゅうぎゅう詰めにして @500×2=1000
 ＊（500硬貨しか使えないことも、前日フロントで教えてくれました）



9:35・発心門王子とうちゃこです。 昨日は人が多すぎて撮影出来なかったもので、よかった
 （これも、何もお願いしないのに宿の方が撮ってくれました。Good job ）
 機会があれば、また、富士屋に泊まるべしと思ってしまいます・・・

本日の基本プラン・行程：7時間40分 歩行距離：6.9K コースタイム：1時間58分
それでは、出かけけることにいたしましょう



発心門王子から一般道を少し下り、右手に入るとルート上になります
No.62・滝尾王子から31Kの地点です



ここは人里にも近いので施設が整っています



まずは水呑王子を目指して歩きます



里山の光景が目に入ってきました。 「はるうらら」ですね 「ほっこり・まったり」歩きたいですね



朝の MTG で、今日は「ゆったりですよ～」とお話したのに・・・

<熊野古道昔話>

おじさんたちはドンどこ行ってしまいましたとさ

途中で能勢おじさんが引返して来て
「ゆっくり眺めながら行くべえよ」って
言ったん・だけんどお・さあ～
世間話しさ・しながら・歩いてるんだあ～

今日はいろいろ・・・でも、いいのかも



しばらくすると、おじさん達も落ち着いて来て・・・合流。 「おたま」がいっぺえだあ



民具や手作りのオブジェが置いてあったり
人里に近いとかなり違う雰囲気です



歯医者のお地蔵さんが居たり



今度は
外国人のご夫婦が
ドンどこ・ドンどこ・と追い越していきました

ハロー・元気かい！と声をかけてきます
元気で〜すと応じ。いい一日をと言うと
「プリティ・サンシャイン」
「ナイスディ」などと、のたまう
ぷりてい・さんしゃいん、なんて表現するんだ〜
と思っていたら、アイスランドだから・・・
そら、そうだな COLD な国だもの
(後で再会してお国が判りました)



タイムスリップ的に時空を超えて。ここからまだまだ先の伏拝王子の「温泉コーヒー屋」で
先ほどの ICE の国からのご夫婦。嬉しそうでしょう：この陽射しだもの
このお二人とは本宮大社の珈琲ショップでも再々会。「チョコさんを2つ」ずつ差し上げたら
奥さんが：「ありがとう」と、にっこりと微笑んでおりました
あとで、松延さんが：「もっとあげればよかったのに」(松延さんのチョコでした)



ところ変われば案内板もこんなです。 さすが人気No.1 コースの感覚かな



オンタイムで水呑王子に到着



巣箱ではありません



この木は何だろう？



手遅れのタケノコ



水呑王子を過ぎるころから、古道っぽいところもちらほら



林道に入り、新しいスニーカーも好調です



林道を抜けると、展望が開けてきました。 次の伏拝王子まで800mほどです



相変わらずの里の風景ですが、茶畑があったりして、花もいい・・・



八重桜系でしょうか？いい感じに咲いておりました



すっかり気分がよくなったおじさんたちは、ここでも「記念撮影」



朝の「ドンどこ」ムードは消え失せ。超スローペース。ついには直売所の農産物を買った人も



伏拝王子に遅れて到着。大斎原がかすかに見えるような・・・伏し拝むほどには確認できませんでした
地元のおじさんが説明をしてくれたり



有名な「和泉式部」の歌碑



コーヒー用に温泉を使っています（ここで、アイスランドさんと再会）



スロー過ぎたのとコーヒータイムでタイムロス。ここからは「やれ行けそれ行け」・「どんどこドン」
「エイサーおいさーコラサッサ」の状態に陥りました



左「きみいでら」（和歌山）。右「こうや」の分岐。九鬼ヶ口の関所も無事通り抜けると
「ちょっと寄り道」のお誘い看板あり

根岸さんが突然：「石井さん判断を！」とのたまう いとおかし

石井：「見たいよな〜」（心の声） ＊大斎原の大鳥居が見えるはず・・・

石井：「行きましょう！！」



11:50・ヤッホ～、見えました。大斎原の大鳥居 「天気晴朗にして鳥居見ゆ・ああよきかな」



ここで意味もなく、当然のように、また記念撮影



堀さん：シャリバテか？



ゆっくりする間もなく、すぐさま祓殿王子～本宮大社へ一目散



今見ても、祓殿王子跡（真ん中かな？）は定かではありません。

スタンプの押印はしておりました



12:10・本宮大社到着 予定より18分早い：頑張りました！！ 下りはやっぱり稼げます



ここで得意の「腹減った～」



バス停横の休憩スペースで、富士屋特製「熊野古道弁当」をパクパク・もぐもぐ



13:21のバスで、速玉大社「権現前」へ移動



地下道を抜けて速玉大社に到着



参拝・見学



慣れてきてしまったおじさん達は、クラブツーリズムのお客に記念写真を撮って貰う始末



ここで目を引いたのは歴代の上皇・法皇・親王などの熊野詣の回数を記した碑文でした
後白河上皇などは「三十三回」も御幸されておりました



御船



八咫鳥



ごとびき岩

新宮市の速玉大社へ向かう歩道にある石板のモニュメント



熊野灘



紀伊勝浦駅



三重交通バス駅前乗り場

感動が薄れてしまったおじさん達は、見学を30分早めに切り上げ、紀伊勝浦駅に移動



紀伊勝浦駅・徒歩3分の「Hotel&RentaCar660」にチェックイン 「天然温泉大浴場」あり
 外観はなんじゃらほい・・・ではありますが、中身が大事です



面白いアングルの写真でしょう。ロフト付き4ベッドの部屋を3人で使いました
 下は和風：吉松さん。イビキ・寝言？対策専用です
 ロフト部分は洋風・ダブルに近いサイズ。能勢さんと石井・・・危ない！



根岸さん持参のプレミアム・オールド



石井の和歌山の地酒「太平洋」



昨夜はマグロ2本状態で部屋飲み不能。キャリーした酒を東京まで持っては帰らんぞ！！と
 部屋で強制的な小宴会開始。メインイベントの居酒屋は18：30予約済み
 目ざしを炙って食べたいという、リピーターのおじさんもいたが（炭火厳禁）



18:25・夕暮れ間近の「紀伊勝浦の夜」に出動。 目指すは「いちりん」



これが旅のすべてだ！・・・。ああた、こうだの激論（実際はなし）を抑え
九州人は地魚だ！！ 「マグロは明日のランチ」と職権を乱用し（朝のMTG：これは事実）？
「地魚刺し盛り」・「クジラ刺し盛り」・「きびなご唐揚げ」・「マグロのカマ焼き」・「クジラ竜田揚げ」
などを注文した。・・・結果はどうなることやら！？



クジラ刺し盛り

地魚刺し盛り

なんだ・こりゃあ〜！と思われるでしょうが。写真を撮る前に食われてしまった



クジラ竜田揚げ（半分食われた）

乾杯までは、おとなしかったのに・・・



マグロのカマ焼き（食われてない）



きびなご唐揚げ（つまむんじゃない！）



速攻で追加注文したクジラ刺し盛り。また、ハツは食われてしまった（食べ損ねた）。尾のみは一切れ残り

結局、追加注文・続発
おじさんたち
先に食うべからず！！



クジラだあ〜い好き



マグロカマほじくり、上手いですね



それ、うまいっすよ



俺幸せ！奥さん、来ればよかったのに



イエィ〜。Good だぜ！



締め、「おまかせ握り・三点盛り」

これは自分のだから
「食われてない」



2016・4・19 20:22 「紀伊勝浦の夜」は終了！！ 「おやすみなさい」